



2026年8月7日

各 位

会社名 日本ペイントホールディングス株式会社
代表者名 取締役 代表執行役共同社長 若月 雄一郎
取締役 代表執行役共同社長 ウィー・シューキム
(コード番号：4612 東証プライム)
問合せ先 執行役員 インベスターリレーション部長
サステナビリティ部長
広報部長 田中 良輔
(TEL 050-3131-7419)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2026年2月13日に公表した2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）の連結業績予想を下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

1. 2026年12月期 連結業績予想の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
前回発表予想 (A)	1,920,000	283,000	274,000	198,000
今回修正予想 (B)	2,000,000	283,000	265,000	189,000
増減額 (B-A)	80,000	0	-9,000	-9,000
増減率 (%)	4.2%	0.0%	-3.3%	-4.5%
(参考) 前期連結実績 (2025年12月期)	1,774,231	257,104	250,565	179,800

2. 修正の理由

売上収益につきましては、中東情勢などの不透明な環境下、事業全体は製品値上げやマーケティング施策の奏功で概ね計画通り推移する中、主に為替が期初想定レートと比較して円安に推移したことが貢献しました。

利益項目につきましては、営業利益では原材料価格上昇の影響がより表出する下期においても価格転嫁やコスト削減などで相殺し、M&A 関連費用やDGL欧州事業変革費用などの一過性費用を計上するものの前回予想通りの見通しです。税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益は、一過性費用や税率の影響により前回予想を若干下回る見通しです。

これらの要因を踏まえた結果、各項目の見通しが前回発表予想から変動するため、業績予想を修正いたします。

以 上